

# 【改訂】やまなし校長指標

校長として目指す姿		リーダーシップやマネジメント力を発揮し、 信頼される学校経営を行う校長
校長として必要な素養	マネジメント力	<p>教育者としての資質や的確な判断力、決断力、交渉力、危機管理などの<b>マネジメント力の向上</b>に取り組んでいる。</p> <p>学校の実態に関する様々なデータや学校が置かれた内外環境に関する情報について収集・整理・分析し共有する<b>アセスメント力の向上</b>に取り組んでいる。</p> <p>学校内外の関係者の相互作用により、学校の教育力が最大化できる<b>ファシリテーション力の向上</b>に取り組んでいる。</p>
	使命感・責任感	確かな教育理念と高い見識を有し、教育に対する県民の期待に応え、信頼される学校づくりを行っている。
	教育的愛情	ふるさと山梨の未来を担う人材を育成するために、児童生徒及び教職員一人一人を信頼・理解し、それぞれの成長を支援している。
	リーダーシップ	時代の趨勢を見極め、明確なビジョンを示し、学校組織を統率するとともに、「チーム学校」の具現化に向けて取り組んでいる。
	自己啓発力	社会情勢や最新の教育課題に関心を持つとともに、豊かな教養を備えるなど、校長としての資質能力を向上させようと常に学び続けている。
	校長として必要なマネジメント	経営方針の構築
教育課程の編成		学校教育目標の達成に向け、「社会に開かれた教育課程」を編成・実施している。
特別支援教育		特別支援教育を学校経営の柱の一つに位置づけ、学校全体で特別支援教育に関する理解を深めることで学校経営の改善・充実に努め、不登校の未然防止、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への指導・支援の質の向上を図っている。
学校評価・改善		学校評価等を適切に活用し、自校の教育活動を改善している。
人材育成		教職員一人一人の資質能力とキャリアステージについて指導・助言し、自律的な成長を支援している。
研修		教職員が主体的に学び続けることができる体制を構築し、校内研修や校内研究を活性化させるとともに、研修履歴を活用して教職員の資質能力の向上について指導・助言している。
管理・監督		働き方改革を積極的に推進するとともに、教職員の勤務状況と心身の健康状態等を的確に把握し、職務及び身分の適切な管理・監督をしている。
人事評価		公正公平な人事評価を行い、教職員の資質能力の向上及び組織の活性化を図っている。
施設・事務の管理		施設・設備の管理及び、会計処理や事務手続きなど学校事務に関する管理を適切に行っている。
危機管理・学校安全		組織的な危機管理体制を構築するとともに、危機発生時の未然防止から発生時、事後までを見据えたリスクマネジメントの徹底を図っている。
連携・協働		学校運営協議会や学校評議員会等を活用し、保護者や地域、関係機関と連携した協働体制を構築している。